



愛知県政記者クラブ
名古屋市政記者クラブ
豊田市政記者クラブ
中部芸術文化記者クラブ
愛知クラブ（東京）
都道府県記者クラブ同時

2019年7月31日（水）
愛知県民文化局文化部文化芸術課
トリエンナーレ推進室調整グループ
担当：田中、水越、有田、小田
内線：724-706・724-707
ダイヤルイン：052-971-6182

「あいちトリエンナーレ 2019」が明日、8月1日（木）に開幕します！

3年に一度、愛知県で開催される国内最大規模の国際芸術祭「あいちトリエンナーレ 2019」が、いよいよ明日、8月1日（木）に開幕します。

国際現代美術展や映像プログラムなどの現代美術を始め、パフォーマンスや今回初となる音楽プログラムなどの舞台芸術、来場者が主体的に参加できるラーニングプログラムを複合的に実施することが大きな特徴です。

また、4回目の開催となる今回は、名古屋市内の四間道・円頓寺^{しけみち えんどうじ}や、豊田市が新たな会場となり、「情の時代」というテーマのもと、30の国・地域から93組のアーティストが集結します。

1 津田大介芸術監督からのメッセージ

「あいちトリエンナーレ 2019」では、『情報』によって我々の『感情』が煽られ、その結果、様々な分断や困難に直面している現代社会を象徴する言葉として、「情の時代」というテーマを設定しました。参加アーティストは、持ち前の素晴らしい想像力によってこのテーマを解釈し、バラエティあふれる作品ラインナップが揃いました。すべての作品に通底するのは「情」というモチーフです。それを意識しながら作品を鑑賞することで、アートが人々の意識や社会を変えていく可能性に思いを馳せていただければ、より深くこの芸術祭を楽しんでいただけることでしょう。

また今回、芸術祭のあり方を通して社会に問題提起するという発想から、参加作家の男女平等を達成いたしました。男女共同参画推進を掲げる自治体の文化事業として明確な範を示せたのは、芸術監督として（そしてジャーナリストとしても）何よりの喜びです。既に海外の様々な芸術分野において、男女平等が大きな潮流になっています。愛知県の今回の取り組みを契機に、今後日本全国で行われる行政の文化事業に男女平等という大きな流れをもたらしたいと考えています。

他方で、国際芸術祭には地域振興イベントという側面があることも忘れてはなりません。トリエンナーレが街の魅力を再発見する機会になれば、これ以上うれしいことはありません。日本でも有数のこの「お祭り」を最後まで楽しんでいただければ幸いです。

2 「あいちトリエンナーレ 2019」の企画概要

(1) 国際現代美術展

国内外の参加アーティスト 66組による作品展示を、愛知県美術館を含む愛知芸術文化センターを中心に、名古屋市美術館、名古屋市内のまちなか（四間道・円頓寺）、豊田市

(豊田市美術館及び豊田市駅周辺)において、広域に展開します。(うち、43組が新作を展示します。)

(2) 映像プログラム

参加アーティスト14組による映画作品15本(うち、日本初上映作品3本、新作1本)を上映します。

(3) パフォーミングアーツ

参加アーティスト9組が、日本初演の海外作品や国内新作である、先鋭的な演劇などの作品を上演します。また、国際現代美術展の参加アーティスト5組が、「エクステンション企画」と題し、レクチャー形式のパフォーマンスや参加型プロジェクトを実施します。

(4) 音楽プログラム

ロックやポップスなどのポピュラーミュージックを中心に、アーティスト3組が公演等を開催するほか、複合的なフェスイベント「あいちトリエンナーレ2019 MUSIC & ARTS FESTIVAL」や、四間道・円頓寺において、日替わりで様々なアーティストが演奏する「円頓寺デイリーライブ」及びフィナーレに向けたイベント「なごの音楽祭」を展開します。

(5) ラーニング

「受けとめる・深める・形にする・オーナーシップ」をキーワードに、来場者の相互的な学びの場を目指した活動を展開します。その一つとして、各会場に、テーマが異なる5拠点の「アート・プレイグラウンド」を設置し、来場者のクリエイティブな活動をサポートします。

※各プログラムの詳細については、別添「開催概要」を参照してください。

3 開幕セレモニーの開催

(1) 日時 8月1日(木) 午前9時50分から午前10時まで

(2) 場所 愛知芸術文化センター地下2階 フォーラムⅡ (ピア・カミル作品前)

(3) 内容 津田大介芸術監督による開幕挨拶等

※セレモニーを取材希望の場合、お手数ですが下記申込み先にご連絡をお願いいたします。

4 取材申込み先・問合せ先

あいちトリエンナーレ実行委員会事務局 調整グループ

(愛知県県民文化局文化部文化芸術課トリエンナーレ推進室内)

担当: 田中、水越、有田、小田

住所: 〒461-8525 名古屋市東区東桜一丁目13-2 愛知芸術文化センター6階

電話: 052-971-6182 FAX: 052-971-6115 URL: <http://aichitriennale.jp/>

E-Mail: press@aichitriennale.jp

「あいちトリエンナーレ2019」概要

テーマ: 情の時代 Taming Y/Our Passion

会期: 2019年8月1日(木)～10月14日(月・祝) [75日間]

芸術監督: 津田大介 ジャーナリスト/メディア・アクティビスト

会場: 愛知芸術文化センター、名古屋市美術館、名古屋市内のまちなか(四間道・円頓寺)、豊田市(豊田市美術館及び豊田市駅周辺)

内容: あいちトリエンナーレは、2010年から3年ごとに開催する国内最大規模の国際芸術祭。4回目となる今回は、国内外から90組以上のアーティストを迎え、国際現代美術展のほか、映像プログラム、パフォーミングアーツ、音楽プログラムなど様々な表現を横断する、最先端の芸術作品を紹介。